

名曲連投!!この夏もパイプオルガンがスゴ過ぎる!!

プロジェクション
マッピング × パイプオルガン

超絶の タイタニック

『ターミネーター』メイン・テーマ

『ミッション・インポッシブル』メイン・テーマ

『タイタニック』(My Heart Will Go On)

『ニュー・シネマ・パラダイス』

『海の上のピアニスト』(愛を奏でて)

『ゴジラ』メイン・テーマ

『銀河鉄道999』(A journey to the stars)

『宇宙戦艦ヤマト』

【オルガン】大木麻理

2024 **7/26**

※休憩なし。約60分間のコンサートです。

(金) 19:00開演 [18:00開場] 3,000円(全席指定・税込) 主催:ザ・シンフォニーホール

ザ・シンフォニーホール

ご予約・お問合せ

■ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333(火曜定休) <https://www.symphonyhall.jp>

■E+ (イープラス) <https://eplus.jp/symphonyhall> (パソコン携帯)

■チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/symphonyhall> [Pコード:257-709]

■ローソンチケット <https://l-tike.com/symphonyhall> [Lコード:56221]

プレイガイド

※4歳以上のお子様からご入場いただけます。

※やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。

※公演中止・延期の場合を除いて、チケット代金の払い戻しは承りません。予めご了承下さい。

名曲連投!!この夏もパイプオルガンがスゴ過ぎる!!

ザ・シンフォニーホールが誇る荘厳なパイプオルガンの響きと連動して、プロジェクションマッピングのめくるめく仮想世界がダイナミックに投影される人気企画「超絶シリーズ」。7月に行われる次のプログラムにはお待ちかね、映画を彩るテーマ曲編が新しい選曲で登場する。その名はズバリ「超絶のタイタニック」。あの映画史に残る大作のメガヒット主題歌をバックに、もしかしたら豪華客船の悲劇のような大スペクタクルを披露してくれるかも! 加えてキャメロン監督つながり(?)あり、客船つながり(?)ありで、後半には邦画テーマの世界に突入して、最後に船は地球を飛び出して宇宙を旅する? オルガン・ソロを務めるのはもちろん名手・大木麻理。音楽と光の饗宴をぜひ客席で。

文:東端哲也

『ターミネーター』 ～メイン・テーマ～

ジェームズ・キャメロン監督の出世作であり、未来から来た不死身の暗殺アンドロイドを好演したアーノルド・シュワルツェネッガーの俳優人生も決定付けた、1985年日本公開のSFアクション映画から。どこか不吉で黙示録的な雰囲気も醸し出すメイン・テーマ。

『ミッション・インポッシブル』 ～メイン・テーマ～

1996年に始まり、2023年に最新第7作が公開され、以降もシリーズ継続中のトム・クルーズ主演の人気スパイアクション映画から。サントラ担当は変わっても、オリジナルであるテレビ・シリーズ「スパイ大作戦」のテーマの旋律は代々受け継がれている。

『タイタニック』 (My Heart Will Go On)

レオナルド・ディカプリオ&ケイト・ウィンスレット主演で1997年に公開され、長らく映画興行収入の史上最高記録を保持していたキャメロン監督の超大作より。本編サントラも担当したジェームズ・ホナーがヒロインであるローズのテーマを元に作曲し、その年のアカデミー歌曲賞も受賞したこの主題歌も、歌姫セリーヌ・ディオーンが歌って世界的な大ヒットを記録した。

『ニュー・シネマ・パラダイス』 セレクション

シチリア島にある映画館を舞台に、初老の映像技師と映画好きな少年との交流を回想形式でノスタルジックに描いた、1989年日本公開のジュゼッペ・トルナトーレ監督の出世作より。音楽を手掛けたのはもちろん、イタリアが生んだ映画音楽の巨匠エンニオ・モリコーネ。

『海の上のピアニスト』 (愛を奏でて)

同じくトルナトーレ監督&モリコーネの“黄金”コンビによる1999年日本公開のイタリア映画。豪華客船の中で生まれて生涯船を降りることのなかった、ティム・ロス演じるピアニストの物語より、愛のテーマ。

『ゴジラ』 ～メイン・テーマ～

2023年公開の山崎 貴監督「ゴジラ-1.0」の記憶も新しい、日本が世界に誇る特撮怪獣映画シリーズより。こちらも1954年に公開された第1作で伊福部 昭が作曲した、このメイン・テーマの旋律が代々受け継がれている。

『銀河鉄道999』 (A journey to the stars)

当時人気絶頂期だった日本のバンド「ゴダイゴ」による、松本零士・原作の劇場版アニメ「銀河鉄道999 (The Galaxy Express 999)」(1979年公開)の主題歌。その後もCM曲に起用され、様々な鉄道駅が発車メロディに採用するなど時代を超えて愛されている。

『宇宙戦艦ヤマト』

日本のアニメーション史に金字塔を打ち立てた「宇宙戦艦ヤマト」シリーズの元祖で、1974年から3シーズンにわたって放送されたテレビ版の主題歌(オープニングテーマ)。劇伴も担当した、和製ポップスの開拓者のひとりである宮川泰の作曲。



[オルガン] 大木 麻理 Mari Ohki, Organ

東京藝術大学、同大学院修了。DAAD、ホセール財団の奨学金を得て、リューベックおよびデトモルト国立音楽大学を満場一致の最優秀の成績で卒業。第3回ブクステフェーデ国際オルガンコンクール邦人初優勝、第65回「ブラハの春」国際音楽コンクール・オルガン部門第3位ほか国内外で多数受賞。CDアルバム「エリネリング」「51鍵のラビリンズ」がレコード芸術特選:に選出されたほか、オルガンで参加した「Live from MUZA」は、第58回レコード・アカデミー賞の録音部門を受賞した。ソロのみならず国内外のオーケストラ、アンサンブルと多数共演、ラジオやTV出演などオルガン音楽の普及に努める。豊かな音楽性と高度なテクニック、個々のオルガンの可能性を活かした音色作りは各所で高い評価を受けている。

東洋英和女学院大学非常勤講師、ミューザ川崎シンフォニーホール・オルガニスト。